

自由民主党埼玉県第十五選挙区支部長(さいたま市南区・桜区、戸田市、蕨市、川口市芝支所管内の一部地域)

内閣府副大臣

衆議院議員

田中

信頼と絆 私はブレない

討議資料

国政ニュース 2018  
紅葉号 vol.96

副大臣としての決意



りょうせい  
良生

facebook

「田中良生」

twitter

@Tanaka\_Ryosei

blog.tanaka-ryosei.com

毎日更新中!

TANAKA RYOSEI OFFICIAL

SITE

## 内閣府副大臣兼金融庁担当副大臣拝命！成長戦略を更に前へ！



### 田中良生の副大臣担務

- ・経済財政・金融
- ・経済再生・全世代型社会保障改革

#### 略歴

- 1986.03 立教大学 卒業
- 2001.01 (社)日本青年会議所埼玉ブロック協議会会長
- 2005.09 第44回衆議院総選挙、埼玉15区で初当選  
(2018年8月時点で4期目)
- 2013.01 自由民主党 国会対策副委員長 他
- 2013.10 経済産業大臣政務官
- 2014.09 自由民主党 副幹事長  
商工・中小企業関係団体委員会委員長 他
- 2015.10 自由民主党経済産業部会長 他
- 2016.08 国土交通副大臣
- 2018.01 内閣府副大臣
- 2018.10 内閣府副大臣・金融庁担当副大臣

先般の内閣改造により内閣府副大臣兼金融庁担当副大臣を拝命することになりました。内閣府においては茂木経済財政政策担当大臣のもとアベノミクスの中心となる成長戦略の立案を担い、また麻生大臣のもと金融行政も担うこととなりました。財政・金融は経済政策の両輪であり我が国の成長戦略の中核です。あらためて重責に身の引き締まる思いです。

具体的に内閣府において「**経済再生・全世代型社会保障改革・経済財政政策**」を担当するとともに日米の物品貿易協定・TAG 交渉に携わります。TAG 交渉においては日米双方の利益となることを目指すものであり、当然国益に反する合意を行うつもりはありません。

日本経済の現状の総括判断は"ゆるやかな回復"で変わりありませんが、今後とも通商問題の動向や金融資本市場の変動の影響に留意し、自然災害の影響にも配慮しなくてはなりません。機動的な経済財政運営を行うためには、細やかな経済状況判断が欠かせず担当副大臣として尽力致します。

金融庁担当副大臣を兼務することになりましたが、そもそも**金融とは国家経済において身体をめぐる血液のようなもの**であり、資金が適切に供給されていくことで経済や国民の生活の向上が図られます。金融庁は、金融を取り巻く環境が急激に変化する中であっても、(1)金融システムの安定/金融仲介機能の発揮、(2)利用者保護/利用者利便、(3)市場の公正性・透明性/市場の活力のそれぞれを両立させることを通じて、**企業・経済の持続的成長と安定的な資産形成等による国民の厚生**の増大を目標とし、金融行政に取り組んでいます。我が国の金融政策は、日本銀行の最高意思決定機関である金融政策決定会合にて決定されます。担当副大臣として会合に出席し必要に応じ意見表明等を行うこととなります。

我が国の持続的な経済成長のため経済財政政策・金融行政の担当副大臣として尽力してまいります。



速報 日銀 大規模な金融緩和策 維持決定

日本銀行で金融政策決定会合に出席 (写真NHK)

凛とした日本へ ‘信頼と絆’ を信条に、ブレることなく、国家国民のために！

# 日本の発展と国民の安全安心の為、粉骨砕身働きます！

内閣府副大臣・金融庁担当副大臣の活動の一端を写真でご報告致します。



麻生大臣とともに金融行政を担う



茂木大臣と経済財政政策を進める。



総理官邸にて経済財政諮問会議



日米物品貿易協定交渉を担当



衆議院財務金融委員会にて答弁



衆議院内閣委員会にて答弁



金融庁にて秋の褒章伝達式



各県知事や各種団体より予算要望



自民党本部財務金融部会



埼玉県より予算要望



さいたま市より予算要望

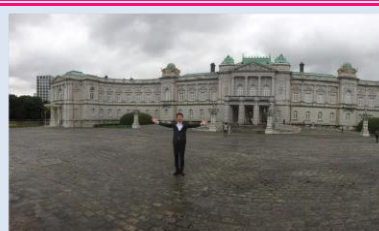


直轄国道沿道協議会より予算要望

**国会見学ツアー常時募集中です！ご希望の方は事務所にご連絡ください！**



官邸雑壇にて記念撮影



絢爛豪華な赤坂迎賓館



テレビ中継する第一委員室



絢爛たる議長心接室

< 選挙区事務所 > 〒336-0018 埼玉県さいたま市南区南本町 1-14-5 Tel 048-844-3131 FAX 048-844-3140

< 後援会事務所 > 〒335-0004 埼玉県蕨市中央 6-3-3 Tel 048-444-7400 FAX 048-444-7401